

世界的インフレ、米中貿易摩擦、ウクライナ侵攻と経済制裁、  
AIによる技術革新、日本株の高騰…。

# 世界経済の今をとらえ、 明日を先読みする

2024年  
5月下旬  
発売予定

地図でスツと頭に入る



●監修 蔭山克秀  
Katsuhide Kageyama



# 世界経済

WORLD ECONOMY

昭文社

B5変型判 / 144ページ / 定価:1760円(税込)

難しく捉えられがちな経済問題を  
どこよりもわかりやすく解説。

世界で起こっている  
さまざまな経済のトピックスが  
地図でスツと頭に入る!

高校必修化の歴史・地理総合にも役立つ! 『地図でスツと頭に入る〜』シリーズ

世界の教養が身につくおもしろ雑学全16点  
縄文から現代まで覚えやすさNo1の歴史ガイド全15点

 MAPPLE  
**昭文社**

ホームページから注文書をダウンロードできます!  
<https://sp-mapple.jp/forstore/>

昭文社 書店のみなさまへ 

時代とともに変わりゆく国際情勢。世界は今どうなっているのか？  
 いまだ低迷が続く日本経済の行方は？  
 世界と日本の現状を経済の視点で読み解く必読の一冊！



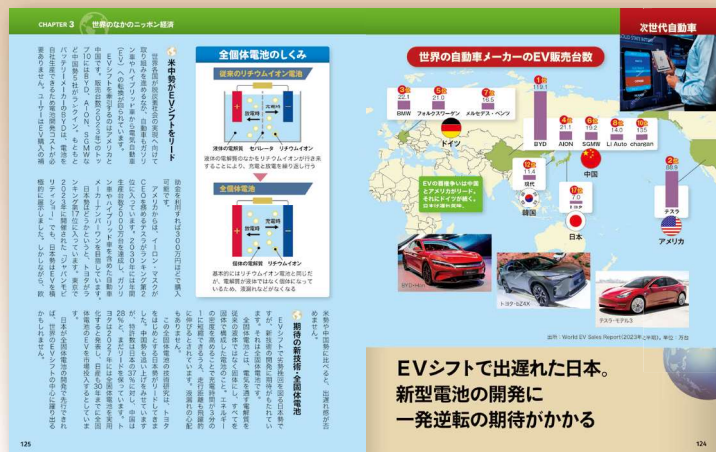
## CHAPTER 1 世界経済の「トレンド」を知る

- \* 2020年に入り世界で進む激しいインフレの原因とはいったい何か？
- \* 自由主義陣営と権威主義陣営の対立が拍車をかける世界のブロック化
- \* 米中の経済摩擦に端を発する「デカップリング」と「デリスキング」
- \* 大量消費から循環型の時代へ。地球を救うサーキュラー・エコノミーとは？ etc.



## CHAPTER 2 エリア別・経済トピックをつかむ

- \* GAFAM(ガーファム)からMATANA(マタナ)へ——。アメリカを牽引するビッグテック企業
- \* 半導体を武器に世界に羽ばたく台湾、それを狙う中国
- \* EUに比肩するアジアの共同体ASEANの強みとは何か？
- \* '27年には世界第3位の経済大国へ。インドの底知れぬパワーの源とは？ etc.



## CHAPTER 3 世界のなかのニッポン経済

- \* 低迷が続く日本経済。かつての経済大国から転落した原因とは？
- \* 株価は史上最高でも外国人に買われる日本の異様な「安さ」
- \* 長年のデフレがもたらす有能人材の海外流出が止まらない…
- \* EVシフトで出遅れた日本。一発逆転の期待がかかる新技術とは？ etc.

商品名	ご注文数	貴社番線印
地図でスッと頭に入る 世界経済		
定価：1760円（税込） ISBN978-4-398-14478-2		
	部	ご注文日： 年 月 日

■お問い合わせ・ご注文 昭文社 TEL 03-5625-4167 FAX 03-3846-6107

ホームページから注文書をダウンロードできます! <https://sp-mapple.jp/forstore/>

昭文社 書店のみなさまへ 🔍